

平成 29 年 3 月 15 日
沖縄電力株式会社

当社 Web サイトへの不正アクセスによるコンテンツの改ざん およびお客さま E メールアドレス等の流出の可能性について

当社 Web サイト上で提供している停電情報公開サービスが第三者からの不正アクセスにより、コンテンツの改ざん、およびお客さま E メールアドレス等の流出の可能性があることが判明しました。当社はコンテンツ改ざんの発覚後、速やかに同サービスが稼働するサーバを停止し、現在、原因および影響範囲の特定に取り組んでおります。

当社 Web サイトをご利用のお客さまおよび関係者の皆さまに多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

当社としましては、今回の事態を厳粛に受け止め、原因の徹底究明および再発防止策を講じた上、同サービスの早期復旧に努めてまいります。

記

1. 改ざんされた対象コンテンツ

停電情報公開サービス（3月13日(月)21時から、現在停止継続中）

2. 改ざんが行われた時期

3月13日(月)19時前後～21時（2時間程度）

3. 改ざん内容および影響

アプリケーションフレームワークである Apache Struts2 の脆弱性を利用したと思われる不正アクセスにより、当社 Web サイトのコンテンツの改ざんが行われ、本来表示されるべき画面とは異なる情報・画像が表示される状態にありました。サーバー内情報の流出および悪意のあるプログラムのインストールの有無などについては、現在調査中です。

4. 流出の可能性がある情報

同サービスと連携する「メール配信サービス」に登録されているお客さま情報

(1)登録件数：6,478件

(2)情報項目：①Eメールアドレス、②ニックネーム、③停電情報の配信希望地域

5. 改ざん発覚後の措置

(1)対象サーバーの緊急停止

(2)不正アクセスの事実について沖縄県警察本部へ通報

(3)原因、影響範囲の調査

6. 今後の対応

情報が流出した可能性のあるお客さまにつきましては、今後個別にご連絡させていただきます。

また、不正アクセスによる影響範囲の特定、原因究明および再発防止策を講じた上、同サービスの早期復旧に取り組んでまいります。

以上